

第4章 県政への自由意見について

県に力を入れてほしいことや、県が取り組むべきだと思うことについて、何でもお気軽にお聞かせください。(問4)

【集計の方法】

回答は内容からA～Nの14項目に分類した。同一の回答者が複数の意見を記入している場合には、項目を分けて別意見として扱っている。

1 自由意見の項目別件数

項番	項 目	件数
A	少子化対策・子育て支援・結婚支援に関すること	73
B	移住・定住に関すること	41
C	女性・若者の活躍支援に関すること	27
D	地域社会の維持・活性化に関すること	70
E	商工業・雇用・労働に関すること	131
F	農林水産業に関すること	44
G	観光に関すること	42
H	文化・スポーツに関すること	29
I	道路・交通ネットワークに関すること	63
J	健康・医療・福祉に関すること	74
K	教育に関すること	36
L	県土の保全・防災に関すること	10
M	身近な生活・環境に関すること	46
N	県政全般に対する意見・その他	236
合 計		922

2 主な自由意見

690人から、922件の意見があった。一部を抜粋して掲載する。誤字等は校正しているため、掲載文は回答の原文と異なる場合がある。

A 少子化対策・子育て支援・結婚支援に関すること

- もっと若者向けの政策に力を入れて、秋田で子を産み育ててもらえるように県民一丸となり取り組んでいければと思っています。(女性/40歳代/秋田地域)
- コロナ禍になってから、子育てに関するコミュニティの場所が減ってきているので、また少しずつ増えてくれればと思います。(女性/30歳代/由利地域)
- 若者が結婚・子育てと生活出来る環境づくりに取り組んでほしい。(男性/50歳代/山本地域)
- 子育てをするに当たり、最低賃金の低さの割に、子どもにかかるお金は全国的に同じなのではないかと思うと、これから先の将来が不安です。今以上に子育て支援に手を差し伸べていただけると嬉しいです。(女性/20歳代/秋田地域)
- 行政がわからない母親を感じる不安感に寄り添っていただきたいです。また企業にも、働く母に対してのハラスメントをしてはいけないこと、協働性への理解、育休や看護休暇の整備など、強く働きかけてほしいと切実に感じています。この状況が変わらなければ、子どもを産もう！という気持ちが持てないし、母親が生き生きと仕事と子育てを両立できる社会にならないと思います。(女性/40歳代/秋田地域)
- 人口減少を止めるために、他県から移住して子育てしたくなるような、秋田県独自の子育て支援策等を考えていければ良いなと思っている。(男性/50歳代/由利地域)
- 子育て支援と教育の充実にお金をかけてほしい。高齢者向けの公共サービスが多い一方で、若者向けの政策の少なさを感じる。子育て・教育への投資に成功した自治体を参考に組み込んでほしい。(男性/20歳代/秋田地域)

B 移住・定住に関すること

- 高校を卒業するとほとんどの子どもが地元を離れ県外に出て行く状況。私の住んでいる地域では、若者が少なく以前活動していた子ども会もなくなっている。地元に残りたい、残るといふ気持ちになれる社会を作ってほしいです。(性別不明/年代不明/居住地域不明)
- 若者の定住のために魅力的で高賃金な企業の育成が重要である。首都圏で働く若者達は「秋田に帰りたい」と思っている。しかし秋田には良い職場がないのが実情である。(男性/70歳以上/秋田地域)
- 就職、子どもの教育支援、介護支援など、戻ってきたり移り住んできた人たちが相談しやすいサービスやネットワークづくりが必要な気がします。(女性/50歳代/秋田地域)

- 人口を増やすために県外からの移住を促進出来るように、サービスの提供や地域と連携して取り組むのが大事じゃないかと思う。(男性/20歳代/秋田地域)
- 若者に魅力のある職場、女性が安心して働ける場、子育てしやすいサポート体制や補助など、秋田に定住する若い世代が増えていくような施策を考えてほしいと思います。(男性/40歳代/仙北地域)

C 女性・若者の活躍支援に関すること

- 秋田県は女性の地位が低すぎる。そういう環境で育った子どもたちが、将来秋田で働き、結婚し、子育てをしようとは思わないだろう。まず男性の意識の改革からだと思う。(女性/50歳代/秋田地域)
- 若者が秋田県で働きたいと思う職種がないため、若者への支援をもっと手厚くすること。起業したい若者へ支援を続けると県に定住してくれると思います。(女性/30歳代/秋田地域)
- 将来へのステップアップを目指す若者がその希望を叶えるための転職も可能となるように、更に多様な選択肢があれば良いと考える。(男性/60歳代/北秋田地域)
- 若者が、住みやすい地域、働きやすい職場、楽しめる施設を用意してあげるだけで秋田の未来は明るくなると思います。(男性/20歳代/居住地域不明)

D 地域社会の維持・活性化に関すること

- 社会活動、地域活動はいろいろと行っているようだが、一部の人たちだけで盛り上がっている感じがある。もっと広く誰でも参加しやすい工夫が大事。(女性/40歳代/山本地域)
- 少子、高齢化社会時代を国よりも先取りをしている秋田県は負のイメージだけでなくむしろ地方のモデル版としてうまく運用している施策を講じてもらいたい。(女性/70歳代/由利地域)
- 高齢者もどんどん社会活動へ参加させ社会の活動に“私も参加してみたい”という気持ちにさせることが大事だと思います。若い人達との交流等も良いかと思います。(男性/70歳以上/秋田地域)
- ショッピングモールだけではなく楽しめる施設があればと思います。コロナであちこち自然に触れる機会が多かったのですが、アクセスしづらいところも問題でした。(女性/40歳以上/平鹿地域)

E 商工業・雇用・労働に関すること

- 秋田県は空地が多いのですから、人口が少ない地域には特に積極的な誘致活動してほしい。(女性/70歳以上/北秋田地域)
- 若者が働ける、働きやすいような職場がこれといってないのが事実。一度県外に出た人が、地元に戻って働きたくなるような環境をつくるべきだと思う。(女性/20歳代/仙北地域)

- 首都圏での大学を終えた有能な学生が、そのまま就職し秋田へ戻ってこない方が多くとてももったいない気持ちになります。秋田にもっと大きな企業が出来ればいいと思う。(女性/70歳以上/秋田地域)
- ワーク・ライフ・バランスや、子育てしている女性に配慮することは素晴らしいことですが、それが男性や独身女性、子どもがいない女性に負担がかからないような制度、あるいは、心がまえをセミナーなどで伝えてほしいです。すべての人が希望通りに働ける、貢献できる社会を目指してほしいです。(女性/30歳代/秋田地域)
- セカンドキャリア、就労の確保、労働賃金の地方格差是正(賃上げ)。(男性/50歳代/由利地域)
- 非正規雇用で働いている人が多いと思うので、安心して生活していける職場や、企業誘致などをして正規雇用で雇ってもらえるようになってほしい。(女性/40歳代/由利地域)
- 若者が仕事にやりがいと希望を持てるように賃金の見直しや働く場所を増やしてほしい。(男性/30歳代/仙北地域)
- 老若男女問わず県民が安心して生活できるような賃金にしてほしい。労働に対してきちんとした対価がもらえるような環境を整えてほしい。(男性/20歳代/秋田地域)
- 秋田の企業で県外に出ているところはあるが、そもそも県内企業が弱小であり、この企業が合併しながら大きくなり他県に進出することができるように後押しすると良いと思う。(男性/50歳代/秋田地域)

F 農林水産業に関すること

- 以前ニュースでみたスマート農業に関心があります。農地の区画整理をして大規模農業ができないものかと思いました。秋田にはスマート農業先進県になってもらいたいです。(女性/40歳代/秋田地域)
- 農業をやっていくのに機械、設備等が高額なので生活していくのが大変です。農業でやっていける基盤作り、政策をこれから実行してほしいです。(女性/60歳代/雄勝地域)
- 県産品のブランド化、PRをお願いします！お土産で渡すようなものも、パッケージなどオシャレなものをもっと作ってほしいです。(女性/40歳代/仙北地域)
- 米以外の作物(野菜等)の販売も力を入れる。秋田県はコメに頼っているところがあるから、別品目への転換等に対して補助金を出して背中を押してほしい。(男性/20歳代/仙北地域)
- 農業の大規模化をもっともっと進める必要があります。今でもまだまだ個人事業としての農業が多すぎます。(男性/50歳代/山本地域)

G 観光に関すること

- 観光や食など、魅力的な部分は多くあると思うが、アピールが不十分のように感じることもある。県外だけでなく、県内に住んでいる人でもまだまだ知らない秋田の良い部分はあると思っているので、特に若者へのアピール（SNSなどの活用）はもっと力を入れて取り組んでもいいのではないかと。（女性／20歳代／秋田地域）
- 自然も多く、食べ物もおいしいのに観光やおみやげも残念で仕方ありません。若い人の発想を生かしてもっと積極的にアピールしてほしいと思います。（女性／50歳代／秋田地域）
- 道の駅が魅力不足のところは県内に何ヵ所もあります。活気あふれる道の駅を増やして秋田県をより一層魅力ある県として人々の往来を増やしてはいかがでしょうか。（女性／30歳代／北秋田地域）
- コロナウイルスの影響でお祭りなど各地域が開催する行事が減っているため、これから秋田を活気づけるためにそのような行事ができることに期待している。（女性／20歳代／平鹿地域）
- 専門家を呼んで、どうしたら県外からの観光客が宿泊してくれるか、考えてもらったらいいと思います。（女性／50歳代／仙北地域）

H 文化・スポーツに関すること

- 県立体育館の建替えについて防災や減災、ボランティア活動を支援する機能も備えたアリーナであれば、地域活性化以外の役割も果たすことができる、より多くの人に必要とされる施設になるのではないかと思います。（女性／50歳代／秋田地域）
- せっかくミルハスを建てたのだから有名な人をたくさん呼んでほしい。（女性／40歳代／秋田地域）
- 色々なスポーツに小さい頃のうちに触れ合える機会を作ってほしいです。もっと若者が簡単に施設を借りられるように、アプリとか導入してほしい。（女性／20歳代／由利地域）
- 秋田市や県南は子どもに関するイベントや、体験活動を沢山しているイメージだが、県北であまりそれらを感じる機会がない。県北の人間にもっと県南の文化などを触れ合う機会があればうれしい。（逆もしかり）（女性／30歳代／北秋田地域）

I 道路・交通ネットワークに関すること

- 高齢者が免許証を返納することがこれからますます増えるので、公共交通の便をもっと良くする方法を考えて、実行に移してほしい。（女性／70歳以上／秋田地域）
- やはり交通手段です。交通の一番は車。公共のバス路線がなく、免許返納したあとの事が、とても不安です。デマンド交通等もありますが、毎日の食、日用品の購入手段は車です。高齢者向けのサポカーに補助金も出ていますが、優良運転者に県独自で補助金を出して、免許返納を進めるだけでなく安全に運転できるようにしてほしい。（女性／70歳以上／平鹿地域）

- 運転ができない高齢者が気軽に利用できるよう、市のバスなど、もっと本数を増やしてほしい。市の中心地ではない地域に住んでいる人たち、高齢者のみで生活している人たちは、どうしても自力で買い物をしなければならない。通常であれば免許を返納するような年齢であっても、生活するために、車を手放せない人たちが周りにたくさんいる。(女性／20 歳代／平鹿地域)
- 県主導でコミュニティバスの運営や、運転士育成事業を進めてはどうか。(男性／40 歳代／由利地域)

J 健康・医療・福祉に関すること

- 不妊治療で仕事を休みがちの人達へのサポート。休みやすいように企業への働きかけ。(男性／50 歳代／秋田地域)
- 福祉の充実を願いますが、同時に現場でその仕事に従事されている方への手厚いフォローもしてほしいと思います。(女性／50 歳代／秋田地域)
- 少子高齢化がますます増加の秋田。それに伴い老人施設が増え、不足する介護者。介護の大変さにもう少し賃金をアップし、魅力のある仕事と思わせるように力を入れてほしいと切に思います。(女性／70 歳以上／秋田地域)
- 病院の少なさ、特に小児科や産婦人科。産める所が限られ、更に子どもが生まれてからも受診できる所が少なすぎる。(男性／40 歳代／北秋田地域)
- ヤングケアラーへ支援。(女性／50 歳代／鹿角地域)
- コロナで県外の往来が制限されていたが、少しずつ緩和してきている。しかし、医療従事者や施設等で働く人たちは、職場の規定でいまだに県外の往来や接触を厳しく制限されている。病院や事業所などに、職場の規制を緩和するよう、県から強く呼びかけてほしい。(女性／30 歳代／仙北地域)
- 子どもや子どものいる家庭への支援はもう充分と感じている。それより一人暮らしの中老年への支援をもっと積極的に行ってほしい。(女性／50 歳代／鹿角地域)
- ガン患者が多いとばかり言っていますが、ガンの専門病院、ガンセンターみたいなものが秋田にない。ガンの専門病院があったら良いと思います。(女性／60 歳代／秋田地域)
- コロナの発症者への支援は大変良いのですが、その時に同居家族が濃厚接触者になったとしても、濃厚接触者には何も支援が無いので何とかしてほしい。(男性／40 歳代／秋田地域)

K 教育に関すること

- 高校卒業後、多くは県外の大学へ進学している。もっと魅力がある進学先を確保出来ればと思う。(女性／40 歳代／北秋田地域)

- 秋田県や地元にもっと愛着を持つ授業をしてほしい。また、この情報社会で、端末を使ってこの地元にもできることを教え、職種の選択肢を増やしてほしい。(女性/60歳代/由利地域)
- 県立の専門学校、職業訓練校を充実させて高卒の県内への就職率をアップさせてもらいたい。(女性/60歳代/平鹿地域)
- 様々な資格があるが学習できる施設、専門学校、学校がない。試験も秋田では実施しない資格が多い。もっとスキルを高められるといいのでは。(女性/40歳代/仙北地域)
- 学力向上ばかりにとらわれず柔軟性のある教育を望みます。(女性/60歳代/秋田地域)

L 県土の保全・防災に関すること

- 防災訓練も行ってほしいです。緊急避難場所が指定された場所として適していないのがありますので、再度、検討を希望します。(女性/60歳代/由利地域)
- 最近、防災無線を使って情報提供をしているのは良いと思うので、それは続けてほしいが、聞き取りにくい時もあるので、改善してほしい(女性/30歳代/雄勝地域)
- ここ数年、大雨災害が多くなっていることから、市町村とも連携し、河川の治水整備に力を入れてほしい。(男性/40歳代/平鹿地域)

M 身近な生活・環境に関すること

- 道路の街灯を増やしてほしい。運転していても、自転車通勤しても暗くて危険です。(女性/50歳代/秋田地域)
- 脱炭素社会に向けて、車の保有が多い秋田県民に対し、電気自動車への導入促進のため補助金を活用した政策を期待したい。(男性/40歳代/秋田地域)
- 地域差はありますが除雪が荒いという声をよく聞くので改善して行ってほしいです。生活のしやすさが地元好きに繋がると思います。(女性/20歳代/北秋田地域)

N 県政全般に対する意見・その他

- 秋田の未来のために、長期的な視点で、いろいろな取組を行ってほしい。(女性/50歳代/秋田地域)
- 人口減少、少子高齢化でも行政支援が成り立つように、業務をスマート化し、サービスに注力できる改革が必要ではないかと思います。(女性/40歳代/秋田地域)
- 空き家や空き地の有効活用。(女性/50歳代/秋田地域)
- いいもの・場所があるのにPR、やり方がいまいちという声も聞きます。(女性/20歳代/北秋田地域)

- よく、秋田には何もないという話を聞きますが、よくよく考えれば、これは自分で何かを始めたいという人には起業のチャンスがゴロゴロ転がっているということでもあり、秋田生まれの人間は、そのところに気付かないし、東京にしか自分の夢がかなえられる場所がないのだと思い込んでしまいがちです。しかし、縁があつて秋田に来られた方で、秋田の可能性に気づかれた方は、秋田県人にはない行動力で夢をかなえてしまいます。秋田に新しい風を吹かせてくれる人材が多数おられると思います。この方々に起業の意志があるのであれば、それを公的にサポートしてあげられる（補助・助成金、許認可他）体制をとれないものではないでしょうか。（男性／50歳代／由利地域）
- 洋上風力発電を推し進めエネルギー分野で存在感を出してほしい。（男性／30歳代／秋田地域）
- あまりにも多い風力発電（洋上を含む）は反対です。（女性／60歳代／秋田地域）
- 盲導犬育成や動物保護活動を県民として応援したいです。点字ブロック、バリアフリーゾーンの見直し。実際、車イスを押して秋田市中心部に行くと不便さを感じます。（女性／50歳代／秋田地域）
- 専門性の高い分野に特化した施設、人材の確保等、秋田には「ここがある」「これがある」という分野に力を入れるべきではないか。（女性／50歳代／秋田地域）
- 秋田市以外の地域でも、秋田県全体で同等のサービスを受けられるような仕組みを作り、県民の暮らしの質を上げてほしい。（女性／40歳代／北秋田地域）
- デジタル社会になり、高齢者は対応に苦慮しています。県民への講習をお願いします。（女性／70歳以上／由利地域）
- 交通だけでなく、銀行や郵便局など今まで当たり前にあったものがどんどん減っていて、不安を感じています。コストカットや効率化、キャッシュレスなど、そうした流れなのだと思いますが、利用する側の選択肢を残してほしい。（女性／40歳代／秋田地域）
- 高齢者がもっと積極的にスマホ等IT関連に興味を持てるような取組を行ってほしい。現状だと今の世の中から取り残されてしまい、適切なサービスが受けられなくなる。（男性／60歳代／雄勝地域）
- 各種ハラスメント対策。相手を思いやる気持ちを育む教育に力を入れてほしい。（女性／50歳代／由利地域）
- 病気で新型コロナワクチンを接種しなかった人への差別排除。（男性／60歳代／秋田地域）
- 障害をもつ人への理解を高める取組に力を入れてほしい。差別や偏見のない世の中になってほしい。（女性／40歳代／秋田地域）
- もっと若い人の意見を聞いてほしい。会議の場にもっと若い人の意見が通るような仕組みを作ってほしい。（女性／40歳代／雄勝地域）
- 各ジャンルの若者を対象とした職場アンケートを実施したらもっと意見をくみ取れるのではないかと。（男性／30歳代／鹿角地域）